

世界が舞台

虎の子代 表 松下 ユリア (映像作家)

副代表 松下 エリカ (コスチュームデザイナー)

「世界が舞台」をテーマに、愛媛から直接世界へ発信できる芸術活動を行う「虎の子パフォーマンスカンパニー」を2002年5月に発足しました。虎の子は、映画や写真、演技、ダンス、ファッションといった様々なアートを通じて、独自の活動を展開しています。自主制作映画のほか、5年前から地元愛媛を発信地に、ファッションパフォーマンス公演を行っており、製作のすべてを姉妹で手がけています。

私が脚本、監督、ヘアメイク、詩を、そして妹が写真撮影、衣装を担当し、演出と構成は二人でやっています。活動を始めたきっかけは、興味でつくった自主制作映画。岩井俊二監督の映画「打ち上げ花火、上から見るか？下から見るか？」を見て「こんなきれいな作品を撮ってみたい」と思ったのがきっかけでした。



パフォーマンス練習の様子

私達の映画作品は、子供から大人へと移り変わっていく繊細な感性と、現実と非現実の狭間を行き交う世界が特徴。これまでに7本の完成作があり、このうち2作目の「TUTU」は、2001年の「ぴあフィルムフェスティバル」で758作品の中から16作品に入選し、東京、大阪などで公開されました。2001年に初公演を行い好評を得たファッションパフォーマンスは、ファッションショーとダンス、演技などを組み合わせたオリジナルのパフォーマンス。「天使に悪魔」、「LALKA(ラルカ)」、「麗シノ乙女ノゴトク」夢の明治編」の3作品があり、なかでも3作目は、日本の新しい夜明け明治を時代背景に着物感覚を取り入れた個性的なコスチュームデザイン、さらにポーランドの曲を取り入れ、オリジナルの曲



ぴあフィルムフェスティバル入選作品「TUTU」



ショーパフォーマンスに仕上がりました。年配の方からは、昔懐かしいものを感じさせると、若い人からは新鮮と大好評。県内各地をはじめ愛知や東京のポーランド大使館、海外はオーストラリアやポーランドで公演。日本とポーランドの文化をミックスした内容でポーランド大使からは、革命的な舞台だと評されました。

アイデアや表現は、二人の会話の中からどんどん膨らんでいきます。二人とも子どもの頃からアートに興味があり、青年海外協力隊としてサンビアに派遣され、現在も世界を周っている父と、ポーランド人である母の影響は大きいと思います。また、小さい頃から世界33カ国を回り、各国の芸術に親しむ機会も多く、独自の感性が身につきました。

妹は、イギリスのバレエスクールでミュージカルを学び、オーストラリアで演技と絵画、そして、タイでコスチュームメイキングとデザインを勉強。私は、イギリスのロンドンカレッジオブファッションにて舞台のヘアメイク、ポーランドで彫刻を

学び、タイに渡ってアートを学びながら脚本や詩を書き始めたこと。そのような事が、私達の作品の原点になっています。

私達の作品に出演するのは、3歳から18歳くらいまでの愛媛の子どもたちだけ。父が子どもたちを対象としたコミュニケーション英語などの総合スクール(キングズアカデミー)を主宰しており、その生徒の中で虎の子を結成しています。様々な芸術活動に触れることで、子どもたちの新しい夢や可能性が広がればと願っています。

現在私は、2001年のびあフィルムフェスティバルで入選した「F.U.C.I」が認められ、びあから推薦により、早稲田大学大学院国際情報通信研究学科に在学中。映画監督を目指し、デジタル映画の制作について学んでいます。

少女達の繊細であやふやな精神と独特な世界観。大人びたドキッとさせるような表情を見せる瞬間が好き。

来年(2008年)2月22日、愛媛県民文化会館サブホールにおいて、パフォーマンス「箱庭の詩(うた)」公演を行う予定。オリジナル脚本で一から創っています。今回のパフォーマンスは、バレエ、コンテンポラリーダンスの中に演技と歌が織り込まれ、主人公の病弱な少女が、自分で作り上げた空想の世界の中を彷徨う物語となっています。ダンスパフォーマンスでもミュージカルでも演劇でもない今回のパフォーマンスは、見る人を新しい世界へ導いてくれることでしょう。

PROFILE

松下 ユリア

1977年、愛媛県松山市に生まれる。1998年、London College of Fashion 卒業。make-up & hair for performing art 専攻。1999年、ポーランドのAcademy of Art にて彫刻を学ぶ。同年、タイに渡り、アートを学びつつ、自主製作映画、ファッションショー、個展などの作品づくりを行う。2007年、早稲田大学大学院国際情報通信研究学科に入学。デジタル映画の制作について学ぶ。



松下 エリカ

1980年、愛媛県松山市に生まれる。1998年、イギリスにてElmhurst Ballet School 終了。ミュージカル専攻。1999年、オーストラリアに渡り、油絵・演技を学ぶ。同年、タイに渡り、Kalwin International Institute で、costume making を学ぶ。2000年、マダガスカルへの旅行をきっかけに、写真を撮り始める。2004年、London College of Fashion にて、衣装の歴史ショートコース 終了。Introduction to period costume design 専攻。2005年、第30回写真コンテスト「視点」に入選。応募総数1666作品から188作品に入選。第27回写真コンテスト「KPC公募写ガール展」に入選。同年、ポーランドにて帽子作りを学ぶ。

